

川崎北高等学校（1学年）休業期間中の学びについて (5月18日～5月22日)					
教科	科目名	単元（題材）	学習の目標	課題等	評価方法・評価規準
国語	国語総合	評論「語感トレーニング」	○国語を通じて表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。	(新規) 「文字力王」4級 第6回 漢字練習 「語感トレーニング」プリント① 語句の意味の確認と感想	○提出物により評価します。 (提出日：次の登校日)  【評価規準】 ・漢字を正確に書くことができる。 ・語句の意味を理解し、本文の内容について問題意識を持つことができる。
公民	現代社会	現代の国家と民主政治	○広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察し、理解を深める。 ○人間としての在り方生き方についての自覚を養い、平和で民主的な国家や社会の形成者として必要な資質を身に付ける。	(新規) 授業プリント⑤（演習問題②）	○提出物によって評価します。 (提出日：次の登校日)  【評価規準】 ・国内外の政治社会について、設定した課題を意欲的に追究し、社会へ参画する態度を身につけようとしている。 ・国内外の政治社会に関して、基本的な事柄を理解し、社会へ参画する態度を身につけている。
数学	数学 I	第1章 数と式 第1節 式の計算 3. 因数分解	○数と式について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。 ○事象を数学的に考察する能力を培い、それらを活用する態度を育てる。	(新規)プリント(提出用) ・因数分解③ ・因数分解④ ・因数分解⑤  以下の動画を見て取り組むこと ・p19 応用例題3 ・p20 応用例題4(1) ・p20 応用例題4(2)	提出物により評価します。  【評価規準】 ・因数分解の過程を多面的に考えることができる。 ・因数分解について原理・法則を理解することができる。
	数学 A	準備 集合	○集合について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。 ○事象を数学的に考察する能力を培い、それらを活用する態度を育てる。	(継続)プリント(提出用) ・数学科課題③  以下の動画を見て取り組むこと ・数学A 準備 集合(1)～(8) 8本あります。すべて5分未満です。	○提出物により評価します。  【評価規準】 ・ベン図を利用し、集合の要素を考えることができる。
理科	化学基礎	物質の構成粒子	○基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。 ○日常生活や社会との関連を図りながら、化学や化学現象への関心を高める。 ○化学的に探究する能力と態度を育てる。	(新規) 砂が含まれた海水から、水を分離したい。どのような装置を使い、どのような操作を行えば良いか。教科書p.14,15を参考に、装置の作図とともに説明下さい。 なお、ルーズリーフ等の紙に解くこと。	○レポート（登校時）  【評価規準】 ・物質の分離・精製の方法や物質の確認の反応などの基本操作を理解できる。
	生物基礎	生物に見られる多様性と共通性	○基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。 ○日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象への関心を高める。 ○生物学的に探究する能力と態度を育てる。	(新規) 1. 動画を見て勉強する ①細胞発見の歴史 ②(1) 生物の祖先とその特徴 ③(2) 原核生物と真核生物  2. 動画学習後の小テスト（フォームで回答） ①第1回目の授業用（生物の祖先とその特徴） ②第2回目の授業用（原核生物と真核生物）	○提出物により評価します。 (新規) 5／22（金）までにフォームで回答提出  【評価基準】 ・学習課題に関心を持ち、積極的に課題に取り組み、提出している。（関心・意欲・態度） ・生物の共通性と多様性や原核細胞と真核細胞の違いについて理解している。（知識・理解）
保健体育	体育	体育理論	○スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする	(継続) 体育理論プリント 1. 人間にとって「働く」とは何か 2. スポーツの始まりと変遷 3. 文化としてのスポーツ 4. オリンピックと国際理解  新規課題はありません。教科書をよく読み復習してください。	○提出された「体育理論プリント」の解答や記述の内容から、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「知識・理解」の観点で評価する。  【評価規準】 ・学習課題に関心を持ち、積極的に課題に取り組み、提出している。（関心・意欲・態度） ・学習課題について、具体的な例を挙げて検討したり、分析したりするなど、自己の考えをまとめることができる。（思考・判断） ・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、理解している。（知識・理解）
	保健	現代社会と健康 (健康の考え方、健康の保持増進と疾病の予防)	○健康を保持増進するため、ヘルスプロモーションの考え方を生かして、健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択及び健康的な社会環境づくりなどをを行うことが重要であることを理解できるようにする。	(継続) 保健プリント 骨格系、筋肉系のプリント 1. 私たちの健康のすがた 2. 健康のとらえ方 3. 健康と意志決定・行動選択 4. 健康に関する環境づくり 5. 生活習慣病とその予防  新規課題はありません。教科書をよく読み復習してください。	○提出された「保健プリント」の解答や記述の内容から、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「知識・理解」の観点で評価する。  【評価規準】 ・学習課題に関心を持ち、資料をもとに発言したり、書き出したりしている。また、積極的に課題に取り組み、きちんと提出している。（関心・意欲・態度） ・健康の成り立ちと保持増進する方法を考えることができる。（思考・判断） ・健康の保持増進について正しく理解し、説明することができる。（知識・理解）
	音楽 I	歌唱の楽しさ ソルフェージュ	(継続) ○「校歌」の曲想と歌詞の内容に関心を持つ。 ○楽典の基本を学び、表現の基礎とする。(ソルフェージュ)	(継続) OHP掲載の動画やクラスルームで配信されている演奏を参考にして「校歌」を歌えるようにする。 ○教科書P13ソルフェージュ1・2をドレミで正確に歌えるようにする。	(継続) アンケート・音楽基礎力チェック（提出次回登校日） ○「校歌」を覚えて音楽表現を工夫して歌うことができるか。（テスト予定） ○音楽を作っている要素を知覚し、感受しながら音楽表現を工夫し、表現意図をもって演奏することができるか。（実技テスト予定）→5/29歌唱したものを録音し提出予定（詳細は次回）

芸術	美術 I	A表現 絵画 妖怪アマビエを描こう	美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。	〈継続〉前回から継続して、アマビエを自分なりに表現してください。条件等は前回出題した課題文をよく読んで取り組んでください。	制作過程の画像と、提出された完成作品で評価する。
	書道 I	書体の変遷	表現活動を通して書の良さを知り、生涯にわたり書を愛好する心情を養う。書の表現活動を通して感性を豊かにし、表現と鑑賞の基本的な能力を伸ばし、書の文化や伝統について知識を広げる。	【新規】 プリント 教科書16・17ページを参考に	提出されたプリントで評価する。提出は次の登校日。
外国語	コミュニケーション英語	Lesson1 A Smile Is the Best Greeting	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。	〈新規〉 ①教科書 Lesson1 part2(p.16)の音読を録音し、Classroomで提出する。 ②Classroomで配信される、教科書 Lesson1 part2に関する問題を解き、提出する。	提出課題を評価する。(提出締め切り21日) 【評価規準】 ○本文の内容に興味を持ち、正しく読むことができる。 ○本文の内容を理解し、設問に英語で答えることができる。
	英語表現 I	Lesson2 I study Japanese through anime.	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。	〈新規〉 ①教科書 Lesson2 Build-up1(p.11)の Practice(問題)を Classroomで配信された解答解説のスライドを見て答え合わせをする。 ②Practice and Use it(英作文)の解答用紙の写真を撮り、Classroomで提出する。	提出課題を評価する。(提出締め切り21日17時) 【評価規準】 ○自分の興味を持っていることについて、詳細に話すことができる。(表現) ○学んだ文法を使って、課題について、また自分自身のことについて書くことができる。(表現) ○文型(SV,SVC,SVO,SVOO,SVOOC)と動詞(自動詞と他動詞)の働きを理解している。(知識・理解)
情報	社会と情報	デジタル情報と情報の活用	・情報社会における基礎的な情報の発信や表現の方法について学習する。 ・情報の発信や表現の手段として情報機器の活用を行う。 ・基礎的な情報リテラシーや情報モラルの習得をする。	(新規) ・プレゼンテーションスライドの作成方法の学習のために、スライド例題を作成する。 ・スライド例題は書式を配信するので、同時に配信する手順資料を見ながら、完成させていく。 ・完成したスライド例題を提出する。	提出された課題の内容を評価する。提出方法は、クラスマートを通じてgoogleスライドで提出。できない場合、完成したスライドを印刷したものを持参して提出。 【評価規準】 ・学習課題に興味を持ち、スライド例題をきちんと提出している(関心・意欲・態度)。 ・文字の装飾や图形の挿入などの技能について、示されている通りの基本的な操作ができる(技能)
キャリアデザイン	キャリアデザイン I	高校生活のルールとマナー	○学校生活や社会生活で必要な基本的なマナーやルール、人との関わり方について学ぶ。 ○自己的特性を理解し、自己受容感を育てるとともに、学校生活における課題とその対応について理解する。 ○働くことや学ぶことについて考え、勤労観や将来観の基礎を育成する。	（継続）臨時休業中の学習計画表	○提出された課題の内容・振り返りを「関心・意欲・態度」、「自己理解・自己管理能力」の観点で評価する。(提出日：登校日)  【評価規準】 ・積極的に課題に取り組み、家庭での学習計画を立てたうえで課題を提出することができる。(関心・意欲・態度) ・自分で立てた学習計画に基づいて生活することで、自分自身の行動をコントロールすることができる。(自己理解・自己管理能力)
総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	自己理解と職業に関する探究	・課題を自ら設定し、体験活動・調べ学習・発表などを行う探究的な学習をとおし、今の自分を様々な角度から分析し、自己のあり方を見つめるとともに、キャリアへの関心を高め、将来的展望を明確にする。	(新規) ・未来の自分を思い描いてみよう！ ・休校中の生活を見直してみよう	○提出物(登校日)  【評価規準】 職業の選択と自己実現および文化や伝統に関わる探究の過程をとおして、自己のあり方を見つめ、問い合わせをして、自ら課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。